

年頭のご挨拶

病院長 佐藤正樹



守山いつき病院は昨年4月に誕生し、今年で2年目を迎えました。新しい地域医療をになうために、昨年からの病棟（旧守山市民病院時代の病棟）の改築工事を進めていますが、ようやく今年の2月に43ベッドが使用可能となり、4月には101ベッドすべてが使用可能となります。地域の皆様には大変ご迷惑をかけておりますが、2月より順次入院を受け入れていきますのでよろしくお願い申し上げます。

守山いつき病院の病棟として、循環器疾患、消化器疾患、呼吸器疾患、腎臓疾患（透析患者等）、脳血管障害疾患を中心とした内科系の入院患者の急性期、リハビリ期を受け持ちます。その他整形外科、眼科に関しても順次入院対応を増やしていきます。

守山いつき病院の外来は、内科（循環器科、消化器科、呼吸器科、腎臓科、神経内科等）、整形外科、眼科、小児科、皮膚科を標榜しています。今年2月より新しい血液透析センターがオープンします。さらにMRI検査棟も2月からオープンします。新しい医療サービスとして、予防医学のための新しい人間ドック、アンチエイジングドック、アンチエイジング外来を準備しています。

病院建物は老朽化も進んでおり、建て替えを計画していますが、かなり大規模になるため、すべての外来棟、病棟の新築改築工事終了は、数年後を予定しております。

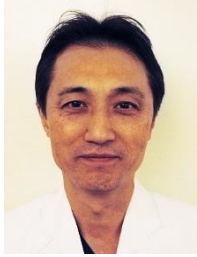
今年も地域の皆様の健康に貢献できるよう微力ながら、職員一同頑張りますのでよろしくお願い申し上げます。



診療科の紹介

循環器内科

医師 遠藤治樹

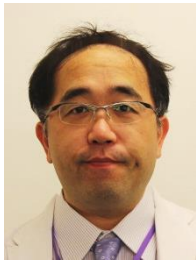


循環器内科では高血圧、心疾患(狭心症、心筋梗塞、心筋疾患、弁膜症、不整脈)、さらに末梢血管疾患(閉塞性動脈硬化症、静脈血栓症)、などを対象としてその診断・内科治療に当たっています。手術が必要な場合適切なタイミングで心臓血管外科施設へ紹介させていただきます。一方で高血圧や動脈硬化に関わる疾患などは生活習慣との関わりが強くその予防(初発、再発)も大切に考えています。看護師、栄養士と連携をとり食習慣の改善、運動習慣のアドバイスをいたします。健診で血圧異常、高脂血症などを指摘された方は一度私たちに相談ください。さらに26年4月にはアンギオ(血管造影)室を持ち冠動脈、末梢血管のカテーテル治療、徐脈性不整脈に対するペースメーカー治療が可能となります。

幅広い循環器疾患に対応できるような診療チームを目指しています。

腎臓内科

医師 川口宏



当科では主に慢性腎臓病(CKD)の診療を行っています。CKDは自覚症状が乏しく放置されがちです。検尿異常の方は一度当科を受診して下さい。食事療法や薬物療法で腎機能低下を抑制します。

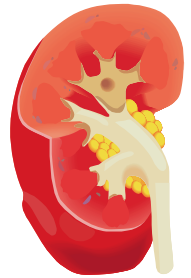
CKD診療の一環として、血液透析センターがあります。

2月からは63床に増床します。最適の透析を行い、

合併症を予防します。最新の設備に加えて、

透析リハビリやおいしい食事で、

元気に長生きできるようにサポートします。



神経内科

副院長 長江雄二



脳卒中一般・神経内科一般の診療を行っています。脳卒中については、CTや頸動脈エコーがいつでも行える体制にあるため、頭部CTを緊急に行い、出血などは脳外科へ搬送しています。2月中旬以降は頭部MRIも撮影可能となり、脳梗塞急性期の入院診療もできます。

また、リハビリスタッフもPT・STが居り、脳卒中だけでなく変性疾患についても入院・通院リハを行える状況になっています。言語訓練・嚥下訓練も行っています。その他、脳波・筋電図・ADAS(認知症の検査)も行えます。ご不明な点などありましたら、どうぞ気軽に当科へ御相談下さい。

呼吸器内科

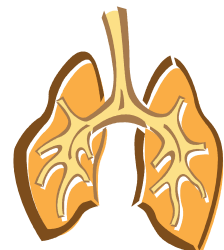
医師 花谷崇



呼吸器内科には、肺炎・肺がん・喘息・慢性閉塞性肺疾患(肺気腫)・間質性肺炎・気胸など様々な病気があります。急性や慢性の呼吸器疾患の診断・治療、呼吸リハビリテーションや在宅酸素療法、肺炎球菌ワクチンの接種など、総合的な呼吸器診療を行っていくことを目標としております。

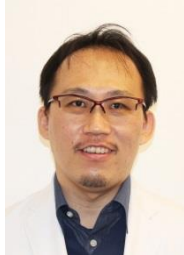
幅広く多くのものがあり、あまり聞いたことがないような病気もあるかと思えます。

ご不明な点があれば、ご気軽に職員にお尋ねください。



消化器内科

医師 杉山正洋



当科は、癌および炎症を中心に、診断から治療まで高い専門性を備え診療しています。その中心となる内視鏡は、県内でも数台しかない最新鋭の機器を有し、検査数は上部156件、下部50件（2013年4月～同年12月末）で、ポリペクミー入院が24件でした。また、当院は愛知県肝疾患診療連携拠点病院であり、肝炎に対するインターフェロン治療なども対応しております。病棟が拡充するため、肝胆膵領域の入院治療や胃癌の内視鏡的粘膜下層剥離術、癌の化学療法なども行います。4月には新たに医師が増える予定なので、検査枠も増やし、より幅広く患者のニーズに答えて参りたいと存じます。どうぞ気軽に当科へ御相談下さい。

整形外科

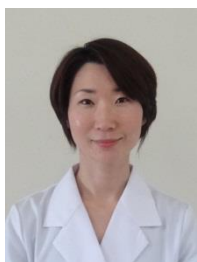
副院長 河合憲一



昭和47年名古屋市立大学卒で整形外科を担当しています。守山いつき病院へ赴任する前は、名古屋市総合リハビリテーションセンター附属病院で、脊椎・脊髄、末梢神経疾患の診断と外科的治療、リハビリ医療を専門に行ってきました。脊椎・脊髄疾患では、椎間板ヘルニア、頸髄症、後縦靭帯骨化症、胸椎後縦靭帯・黄色靭帯骨化症、脊柱管狭窄症など、末梢神経疾患では神経損傷や手根管症候群、肘部管症候群、ギオン管症候群、胸郭出口症候群、梨状筋症候群、腓骨神経麻痺、足根管症候群などです。これらの疾患に対して針筋電図や誘発筋電図検査を行い、神経障害の正確な病態を診断(電気生理診断)し、治療方法の選択を行ってきました。MRIでは診断のできない疾患も多く存在します。検査を受けたが原因不明、手術を受けたが症状は改善されなかった患者様について、電気生理診断を行い、個々の患者様についての的確な治療方針を決定しています。

眼科

医師 佐橋和子



昨年11月より当院において眼科の診療を開始しました。眼科一般疾患をはじめ、緑内障検査、レーザー治療、涙道疾患の治療等を行っており、今後、白内障手術も行っていく予定です。機器も最新のものを導入しており、早期発見や適切な診断の助けとなり、治療の面でも苦痛緩和や治療時間の短縮により、患者さまの負担軽減が期待できると思います。また、視能訓練士による斜視・弱視検査、低視力者へのケアも積極的に行い、お子様から高齢者まで幅広く対応できるよう努めてまいります。まずは、気軽に目の相談ができる雰囲気作りから、そして少しでも皆様の目の健康維持のお役にたてるよう、優しく・丁寧な診療を心がけていきますので宜しくお願い致します。

診察時間…午前九時～正午（血液透析センター含む）
休日…土日、祝日（土曜午前は血液透析センターのみ）

	曜日	月	火	水	木	金	土
内科1診	神経 (長江雄二)	循環器 (野崎俊光)	消化器, 総合内科 (杉山正洋)	神経 (長江雄二)	呼吸器, 総合内科 (水野晶子)	—	—
内科2診	循環器, 総合内科 (遠藤治樹)	腎臓, 総合内科 (佐藤正樹)	呼吸器 (眞野まみこ)	消化器 (田村泰弘)	循環器 (加藤孝記)	—	—
内科3診	腎臓 (岡田雅弘)	腎臓 (岡田雅弘)	腎臓, 総合内科 (佐藤正樹)	循環器 (野崎俊光)	腎臓 (川口宏)	—	—
内科4診	呼吸器, 総合内科 (花谷崇)	呼吸器, 総合内科 (花谷崇)	呼吸器, 総合内科 (花谷崇)	呼吸器, 総合内科 (花谷崇)	—	—	—
整形外科	○ (河合憲一)	—	○ (河合憲一)	—	○ (河合憲一)	—	—
眼科	○ (佐橋和子)	○ (佐橋和子)	—	○ (佐橋和子)	—	—	—
小児科	—	○ (奥村彰久)	—	—	—	—	—
皮膚科	—	—	—	—	—	月の第1, 3, 5 金曜日のみ (鈴木さやか)	—
血液透析センター	○ (遠藤治樹, 花谷崇)	○ (長江雄二)	○ (佐藤正樹)	○ (野崎俊光, 花谷崇)	○ (川口宏)	○ (週毎交代)	—

診療日と診療科のご案内
(平成26年2月以降)



病棟が装い新たに Change the color! 生まれ変わります!

病棟の1階から3階エリアの改装工事が終了し、2月から新しい**病室**及び**血液透析センター**が、順次稼働を開始致します。『守山いつき病院』は、地域の皆様から信頼され選ばれる病院を目指して、これからも変わり続けます。

病室



血液透析センター



平成26年
2月

- 病棟2階病室43床新装オープン
- 病棟1階血液透析センター63ベッド新装オープン
- MRI新設稼働開始

4月

- 病棟3階病室43床新装オープンし、全101床フルオープン!
 - アンギオ(血管造影)装置新設稼働開始
- 冠動脈、抹消血管のカテーテル治療、除脈性不整脈に対するペースメーカー治療が可能となります

『地域医療連携部』のご案内

地域医療連携部ってどんなところ?

医療や介護についてのご相談や、外来受診・入院・退院・転院に関してなど様々なご相談を私たち専門家が問題を解決できるように皆様と一緒に考え、お手伝いをさせていただきます。無料の相談窓口です。

私たちは医療チームの一員として、医師、看護師などの院内の医療従事者との連携を図っておりますので、どんなに小さなことでも、親切・丁寧に対応致します。

どうぞお気軽にご相談ください!



相談員
森 香織



相談員
神森 恵美子

守山いつき病院 (代表) TEL: 052-793-3101
地域医療連携部 専用 TEL: 052-793-3666
(専用TELはH26.2月からご利用になれます)